



「雪の中の動物園」は3月27日で終わります
夏期の開園は4月29日です お楽しみに!

ASAHIYAMA ZOO

発行所
動物資料展示館
旭川市
旭山動物園
☎ 36-1104



ニホンザルは！ 雪の中でも！ ガラス越しに こまかく観察できます！



さる山では、雪の中でも過ごせるニホンザルを、ガラス越しに間近に観察してもらえよう工夫しています。もぐもぐタイムには蜂蜜をなめにくるサル

さる年からとり年にかわってからも！ サルもとりも元気で活躍しています！

口のなかまでガラス越しに観察できるので、鋭く長い犬歯など詳しく見ることが出来ます。

手には指紋があることも見られ、人と同じように器用に物をつかめることがよくわかります。また、雪の中で見られる鳥の仲間の代表は、やはりタンチョウでしょう。そのほか、オジロワシ・オオワシ・シロフクロウ、そして、今人気の「オオタカ」

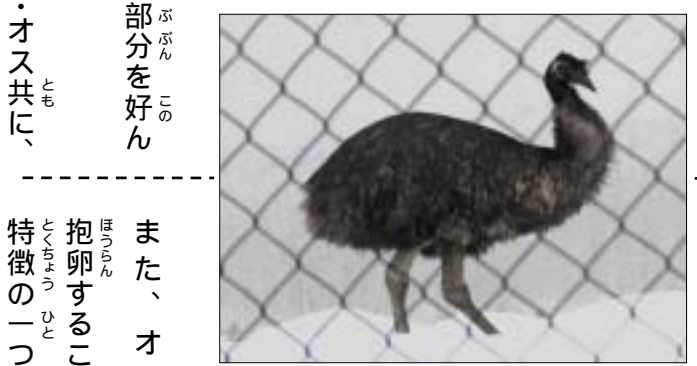


のもぐもぐタイムをみる事ができます。担当者の動きや声に反応し、飛行する様子から、翼、尾羽などをうまく使って飛んで



いることがよく観察できます。なお、猛禽類は人間の何倍もある視力で獲物を狙っていること、また、オオタカの体重や必要とする獲物の

ふしぎ発見・なにか見つけてね！(No. 45)
(飼育展示係の人をさがして聞いてみてください！)
エミュー(ビクドリ目・エミュー科) 生息分布域 = オーストラリアの多雨林と開拓の進んだ地域以外の全地域に生息していますが砂漠と最北部の地ではまれにしか見られません。
食べ物 = 植物食で、種子や果実、花、若芽といった栄養豊富な部分を好んで食べます。
その他 = 体重はメス・オス共に、



また、オスが抱卵することも特徴の一つです。
メスがボン・ボン、オスはドルー・ドルーという声をだします。翼は退化し、15~16cmしかありません。足の指は3本で、ダチヨウとの違いがはっきりわかります。
特殊な二重構造の羽毛



「読み聞かせの会」へ！
会場は、いつもの通り「動物資料展示館」2階の「ペンぶつ図書館」です。駐車場が混み合うことも予想されます。遅れないように早めにご来園ください。
量などのガイドを通して、オオタカが生息している環境は、自然が豊かであることのバロメーターとされてきていることや、この豊かな自然環境を守る事ができるのは、私達一人一人であることなどをわかりやすく話してくれます。



お知らせ！

3月の読み聞かせは、12日(土曜日)の12時15分からです。
*読む「えほん」は、みんなちぎゅうのなかまたち日本の絶滅動物 人類が滅ぼした動物たちの2冊です。
会場は、いつもの通り「動物資料展示館」2階の「ペンぶつ図書館」です。駐車場が混み合うことも予想されます。遅れないように早めにご来園ください。